

R18
DOUJIN
Adult only

溢れるくらいいい

君が好き。

今日は私の最愛の人

指揮官とのデートの日…

今日は愛しの秘書艦

アドミラル・グラーフ・シュペー
とのデートの日だ

と言っても…

「一緒に出掛けようって
誘っただけだから

正確には
違うのかもしれないけど…

正直…

女の子とのデートなんて
生まれて初めてなんだが

重要なのはそこじゃない

でも…今日こそ
私の気持ちを伝えてみせる!!

聞くところによると
なんでもシュペーは…



指揮官のことが大好きだって!!
俺のことが好きらしい…!!

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ



早いね

…そういう指揮官も

もじ



…お おはよう

早いな
まだ約束まで
15分くらいあるぞ?



はあく…
指揮官今日もカッコいい…

思えば司令服以外
あまり見たことなかったから
私服ってすごく新鮮…

あーもう好き好き
好きっ!!



ええーっ!!
何この子かわ…可愛っ!?

めっちゃ
気合入ってるし!!

こんな美少女と
デートできるクソ野郎は
一体どこのどいつだ!?

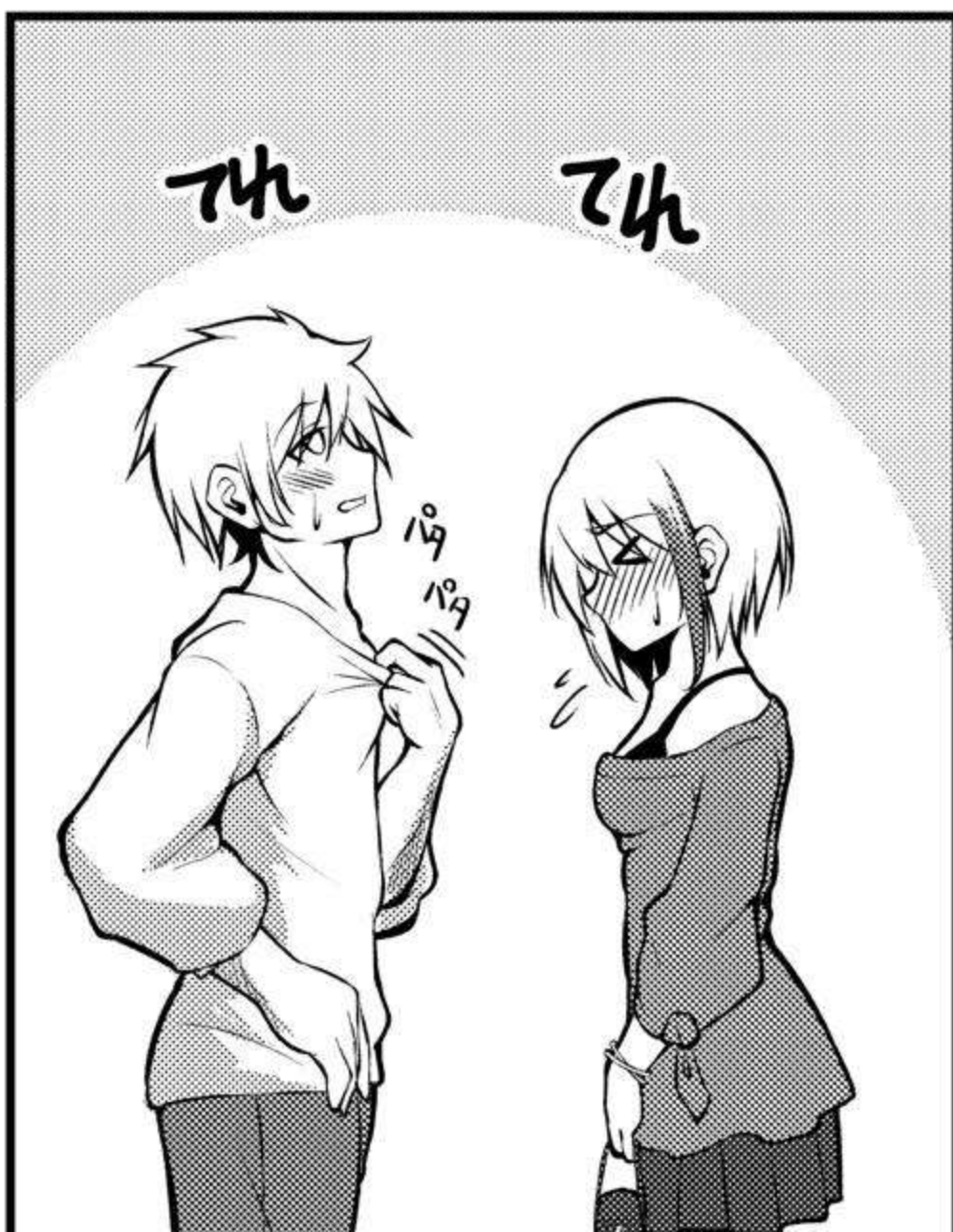
俺かっ!!

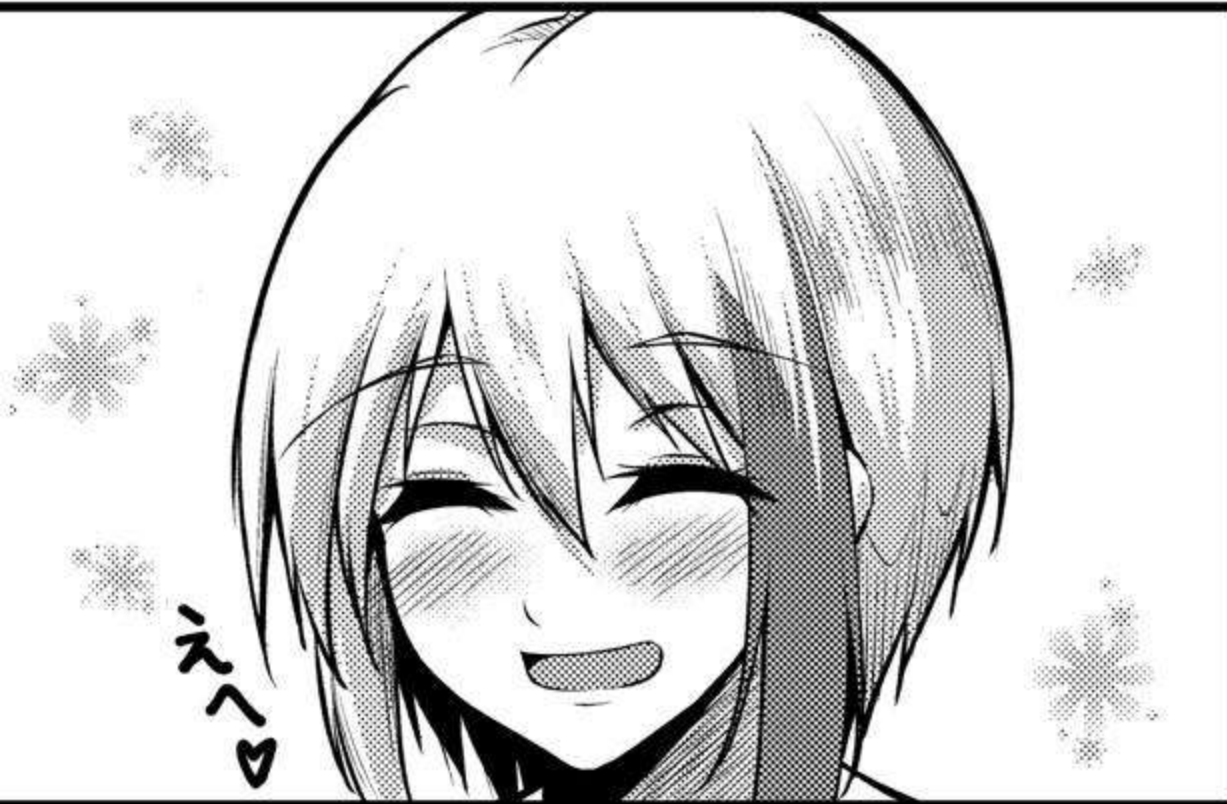
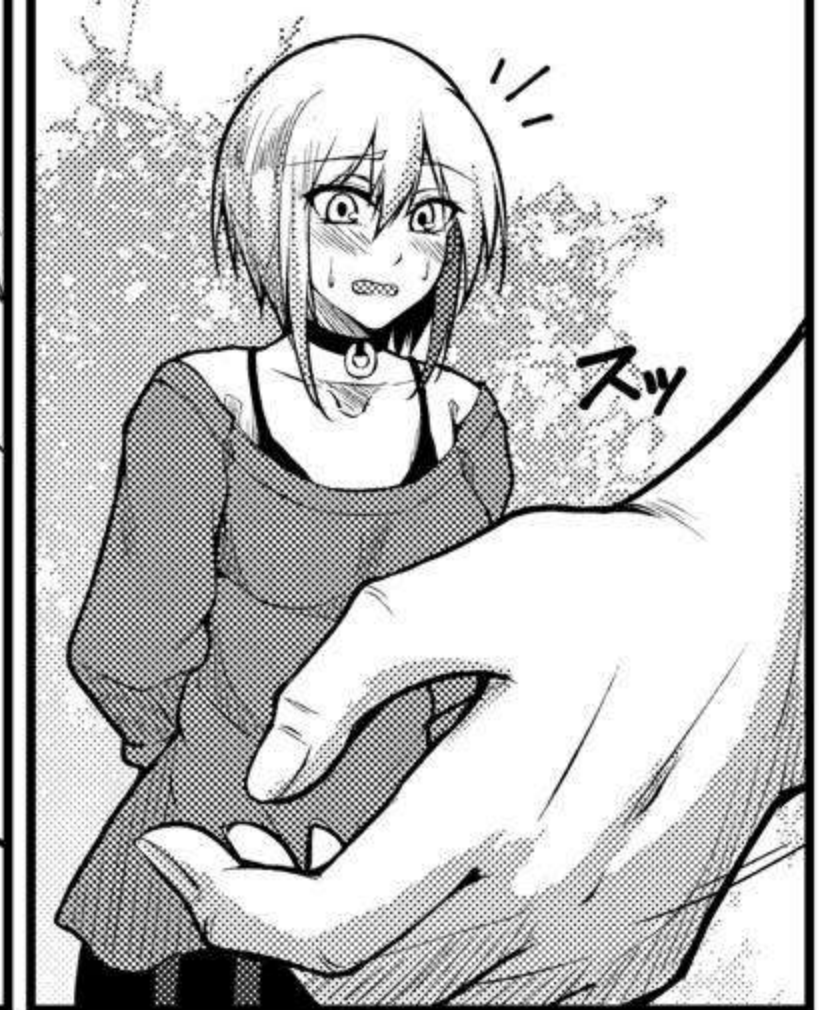


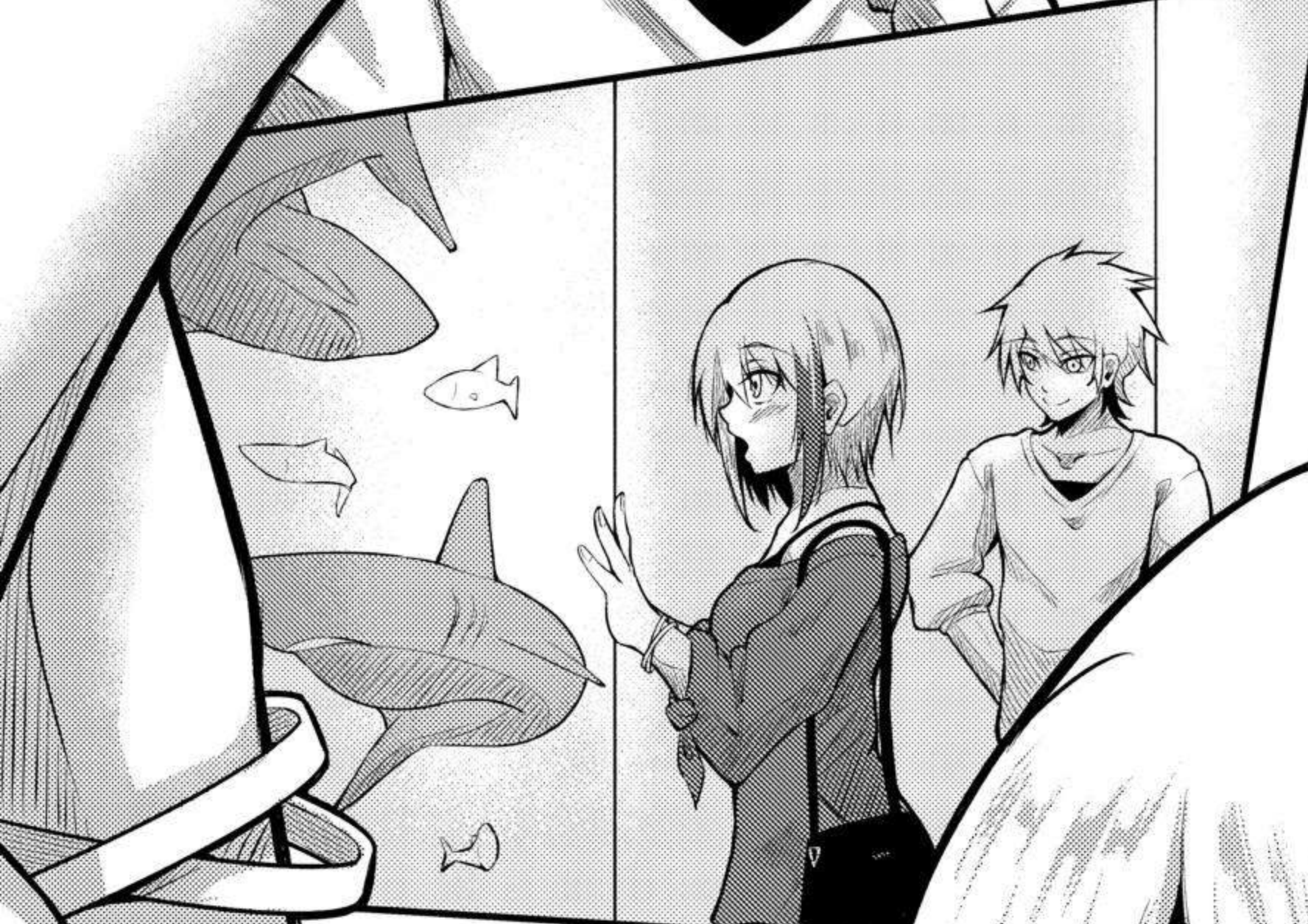
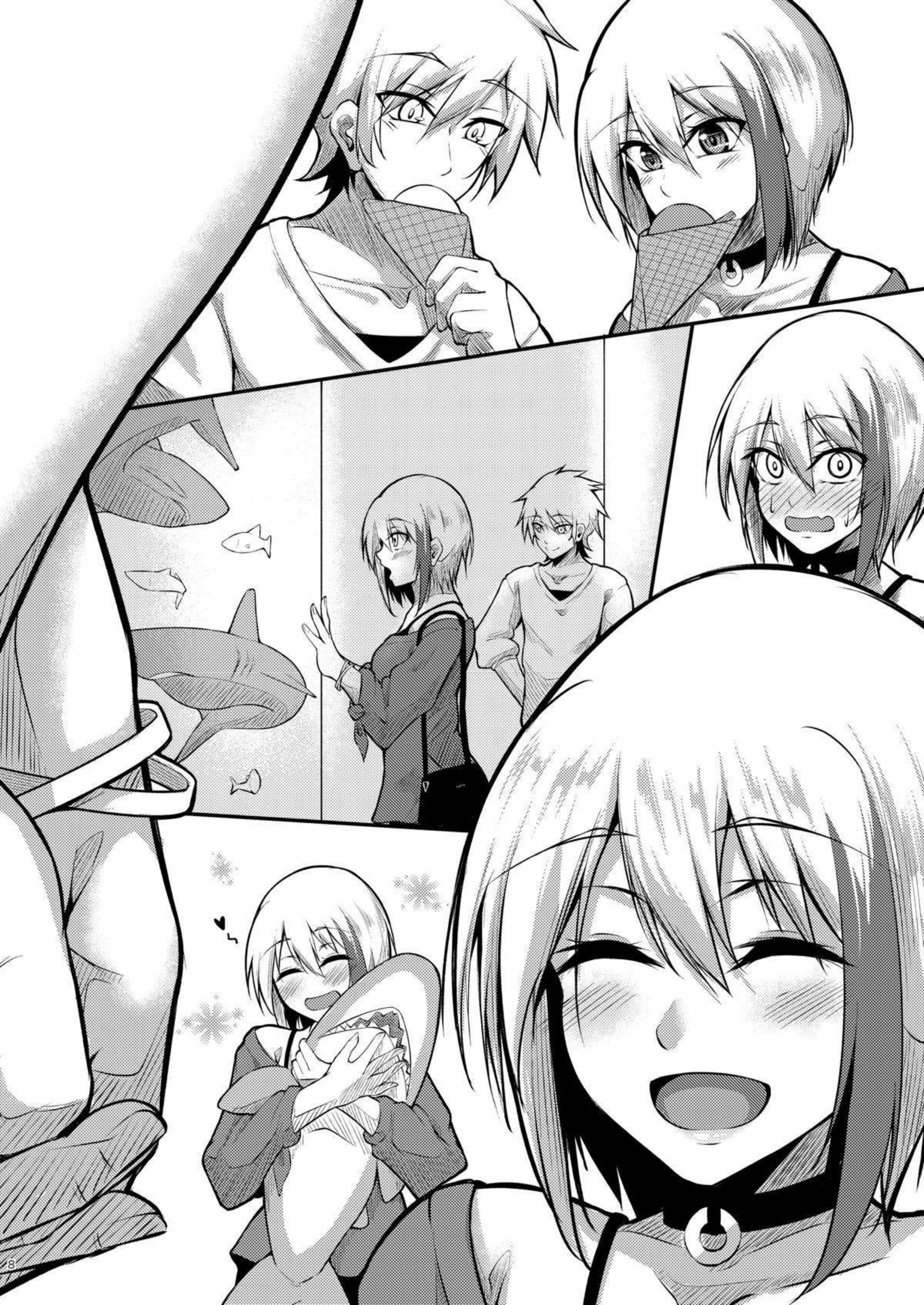
ハッ!?

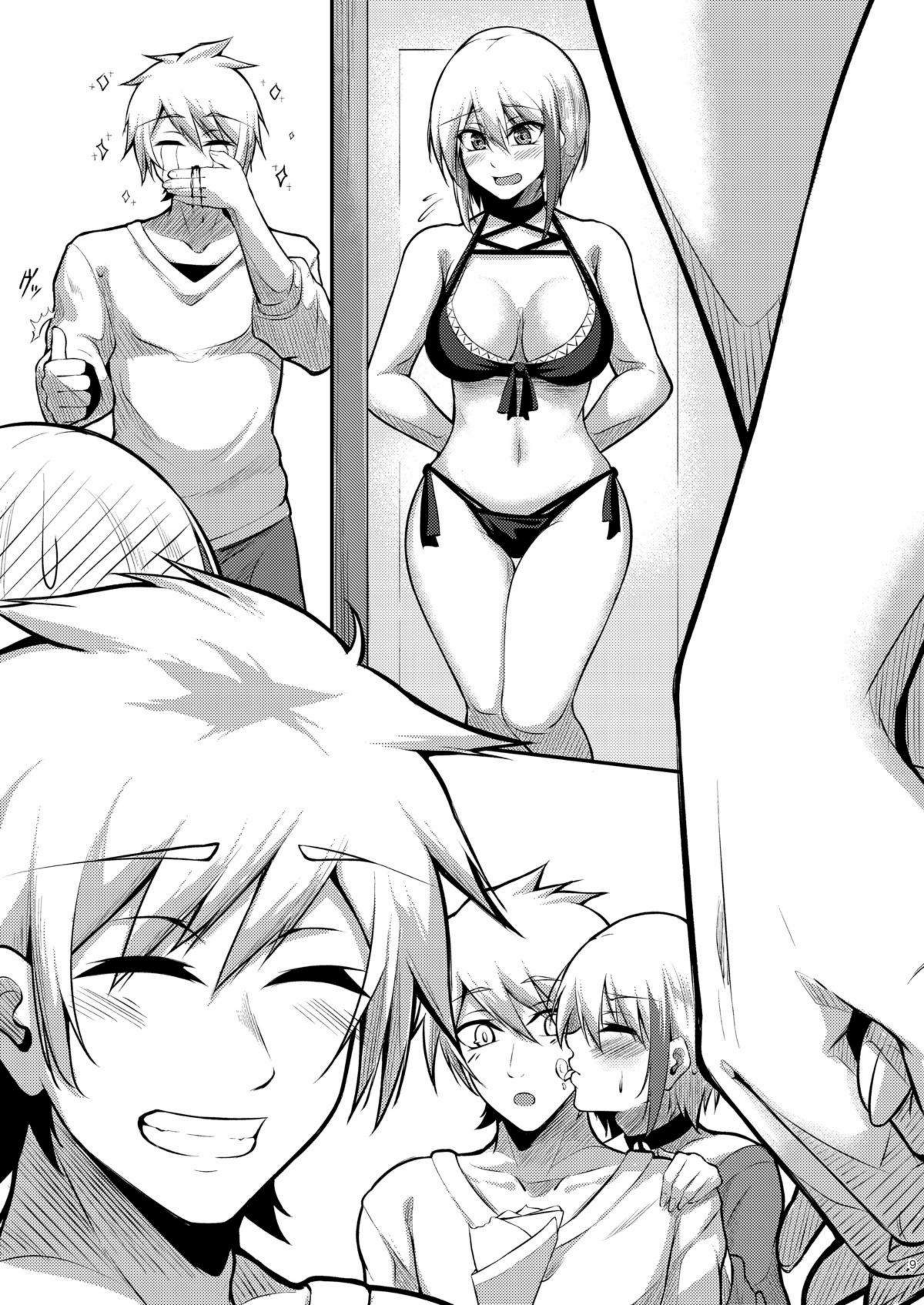


ほー。。。













だから…

ありがとう



ずっと一人で航海して戦闘して沈没した私がこんな風に普通の…

ううん
とっても素敵な日常を過ごせるようになったのも全部指揮官のおかげだから



…そんなことないさ

この日常はシユペーがシユペー自身の手で掴み取った幸せだ



そっ—

！…



実はちょっとだけ…
下心もあったしな

出会った時から君は その…



俺はといえばただ君の手助けをしただけさ

それに えと…



可愛かったから



私はこの平穩な
日常を
手に入れられただけで
十分幸せだったはずなのに



…ああ
指揮官

あなたはとても：
とてもずるい人ね

コトッ



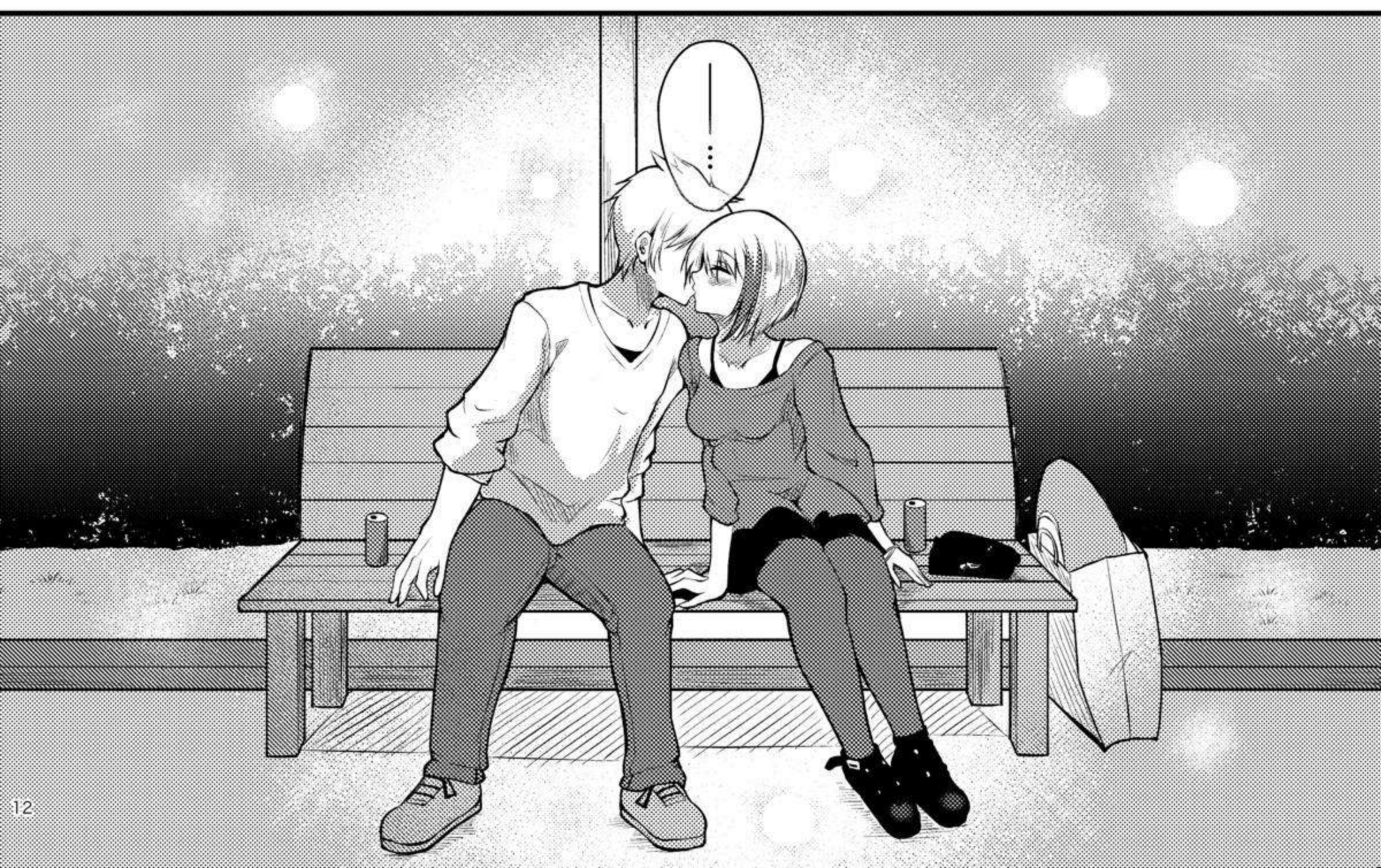
だから私は…



あなたといると
さらにその先を
望んでしまう

あなたの言葉が
あなたの温もりが
私の欲望を際限なく
膨れ上がらせる

キュッ

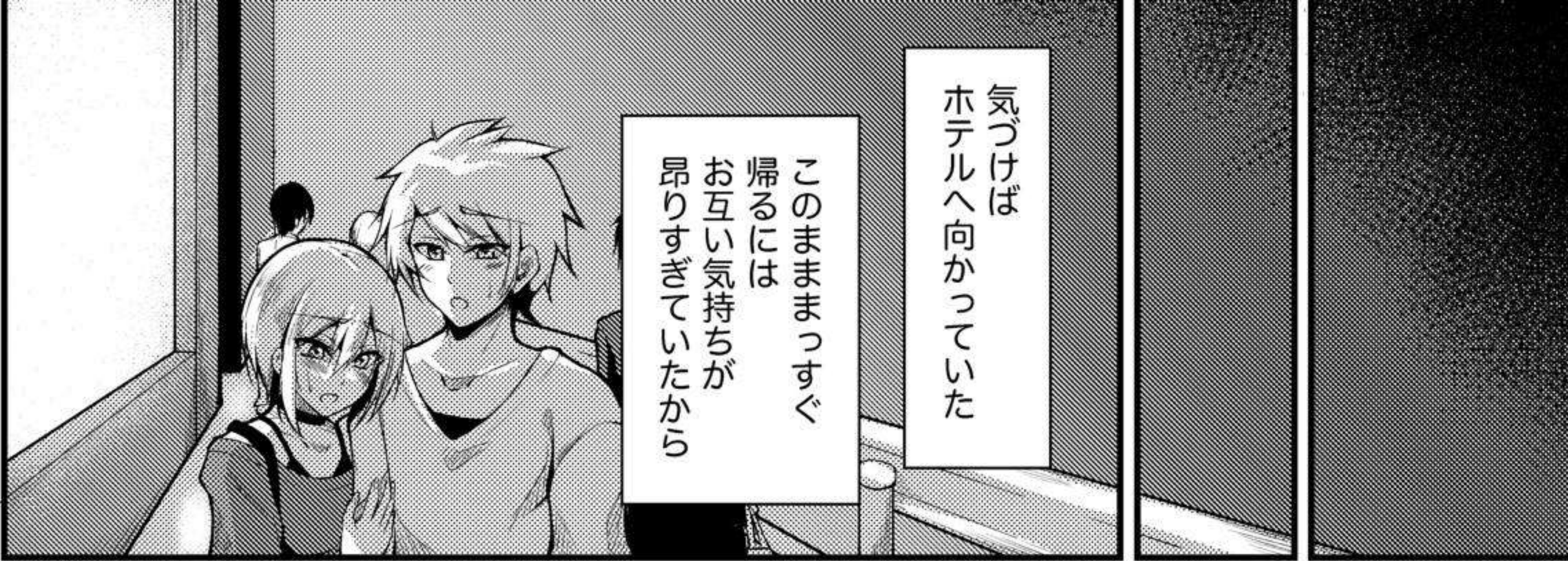


…



...好き





気づけば
ホテルへ向かっていた

このまままっすぐ
帰るには
お互い気持ちが
昂りすぎていたから



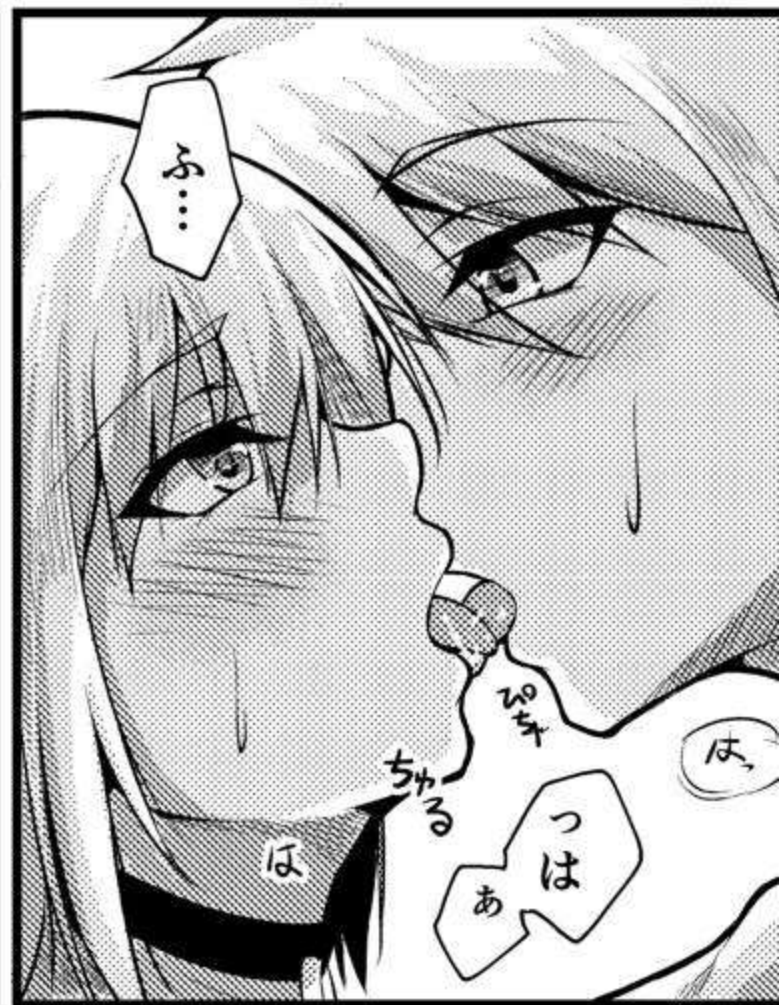
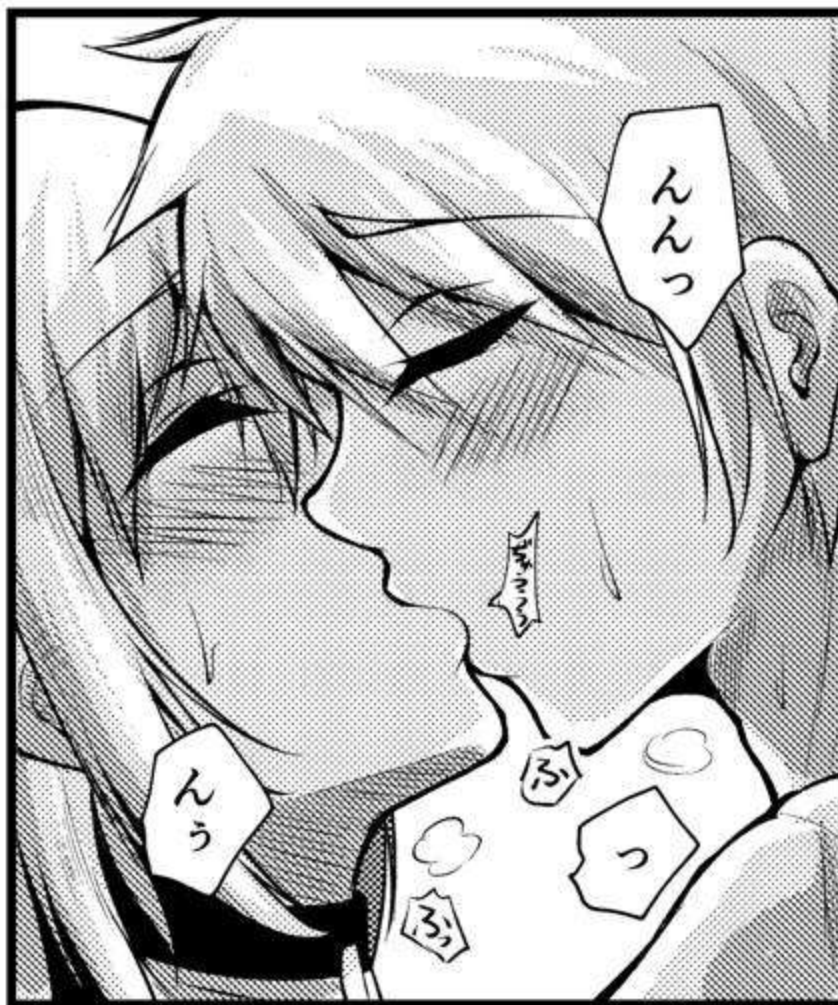
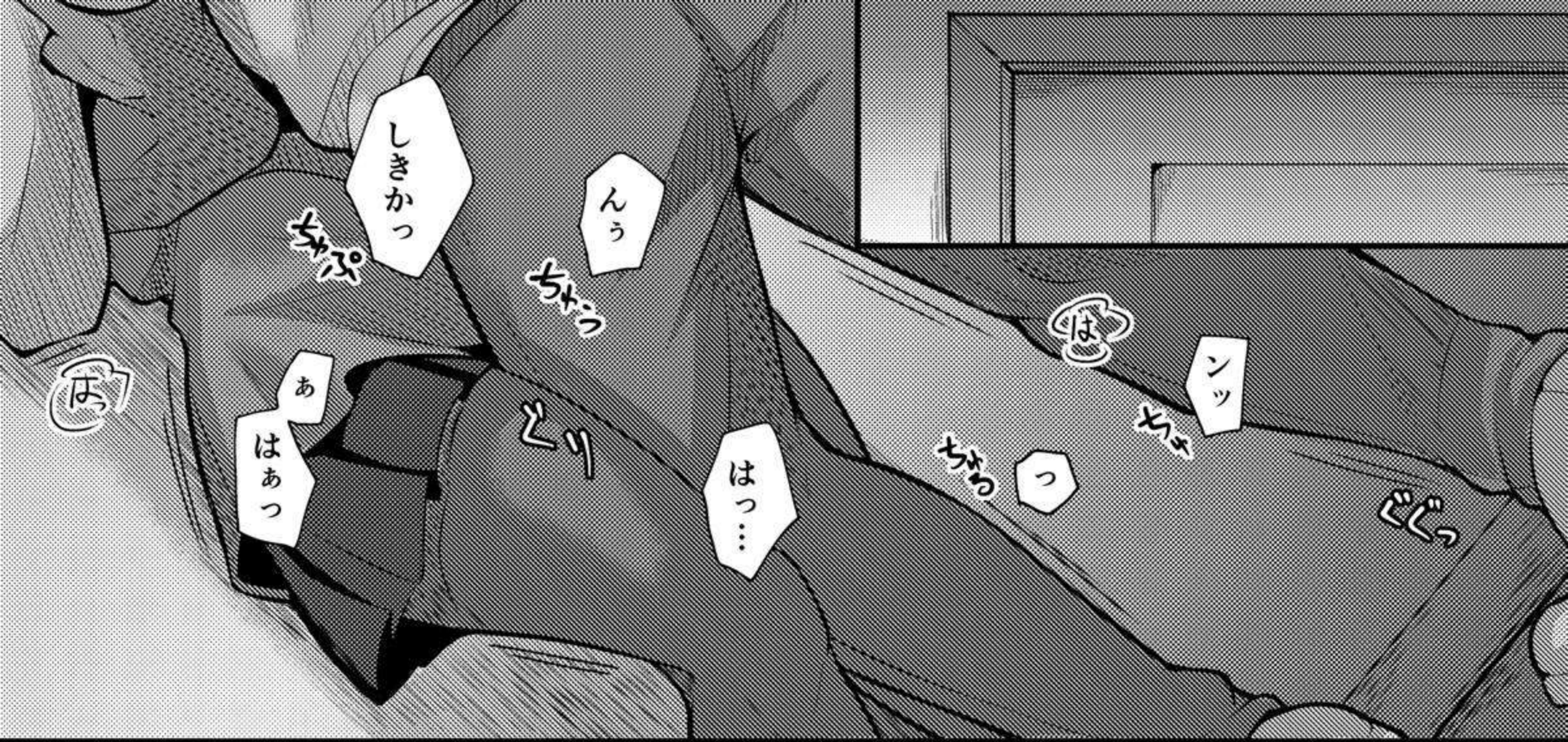
道中は終始無言

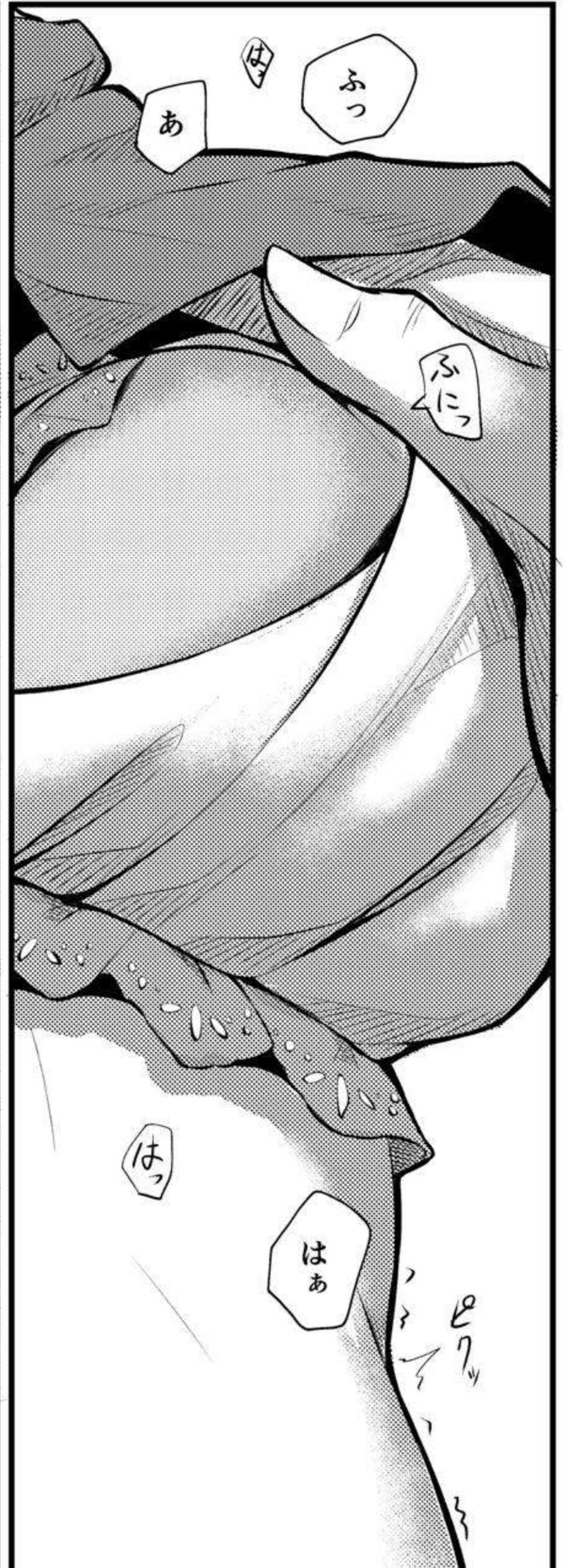
けれど繋がれた手は
決して離れることはなく



じっとりとかいた
手汗の不快さも

逆に互いの鼓動を早める
興奮剤と化していた







あ
のっ

私…そのっ



これ
俺のために
選んでくれた…り？



下着も…
可愛い



それでっ…

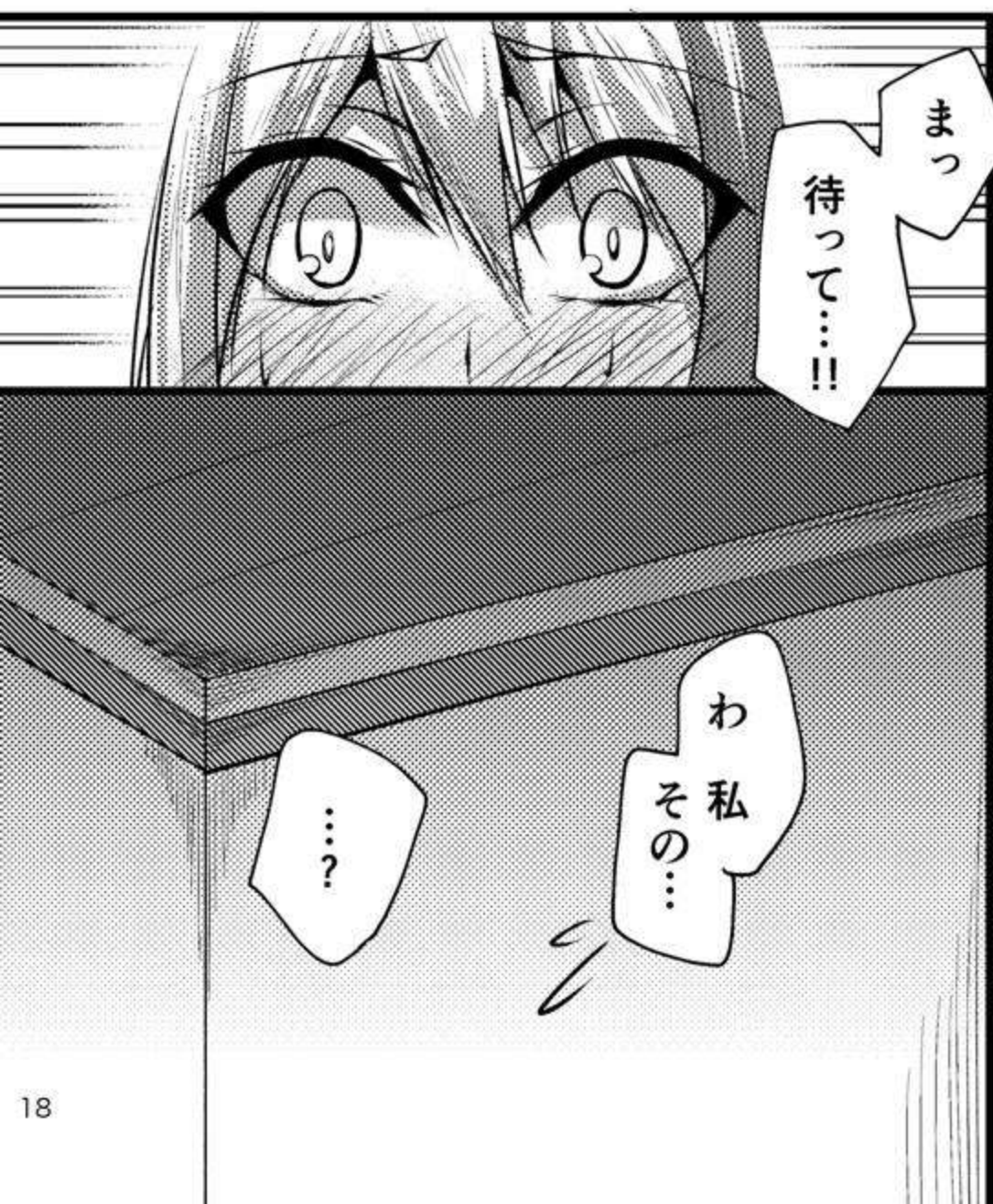


期待してっ

最初から
指揮官と
こうなること…



き
今日は



まっ
待って…!!

…?

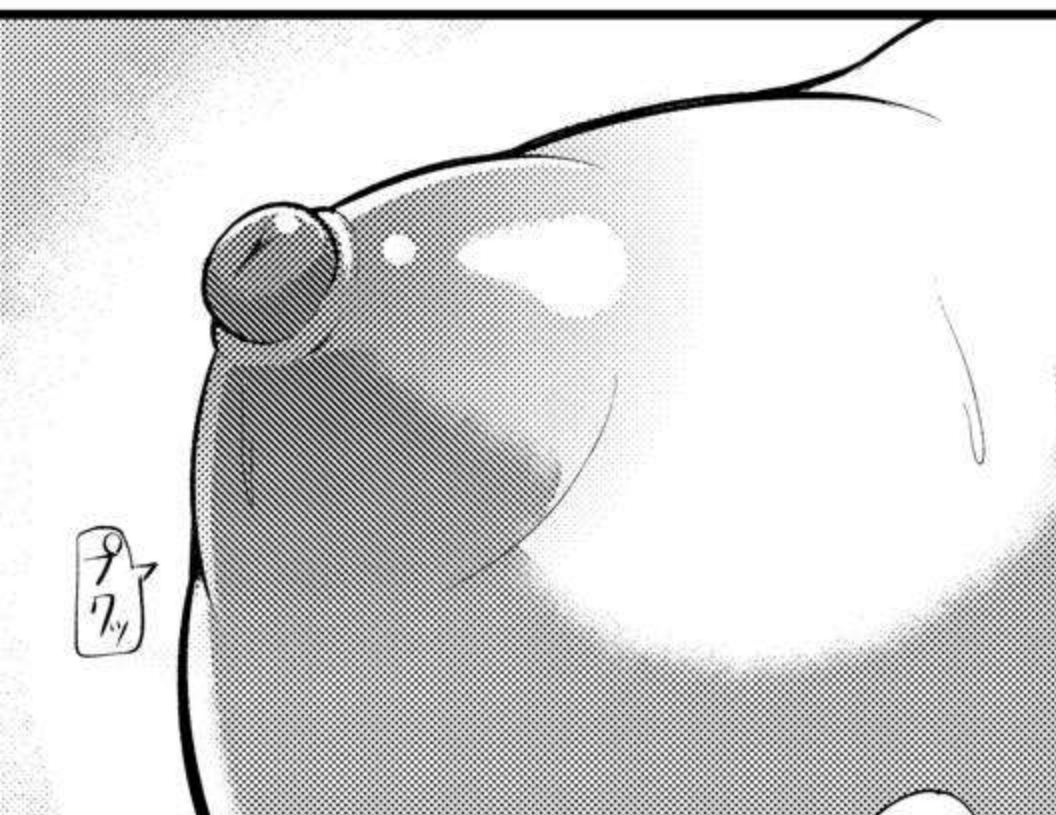
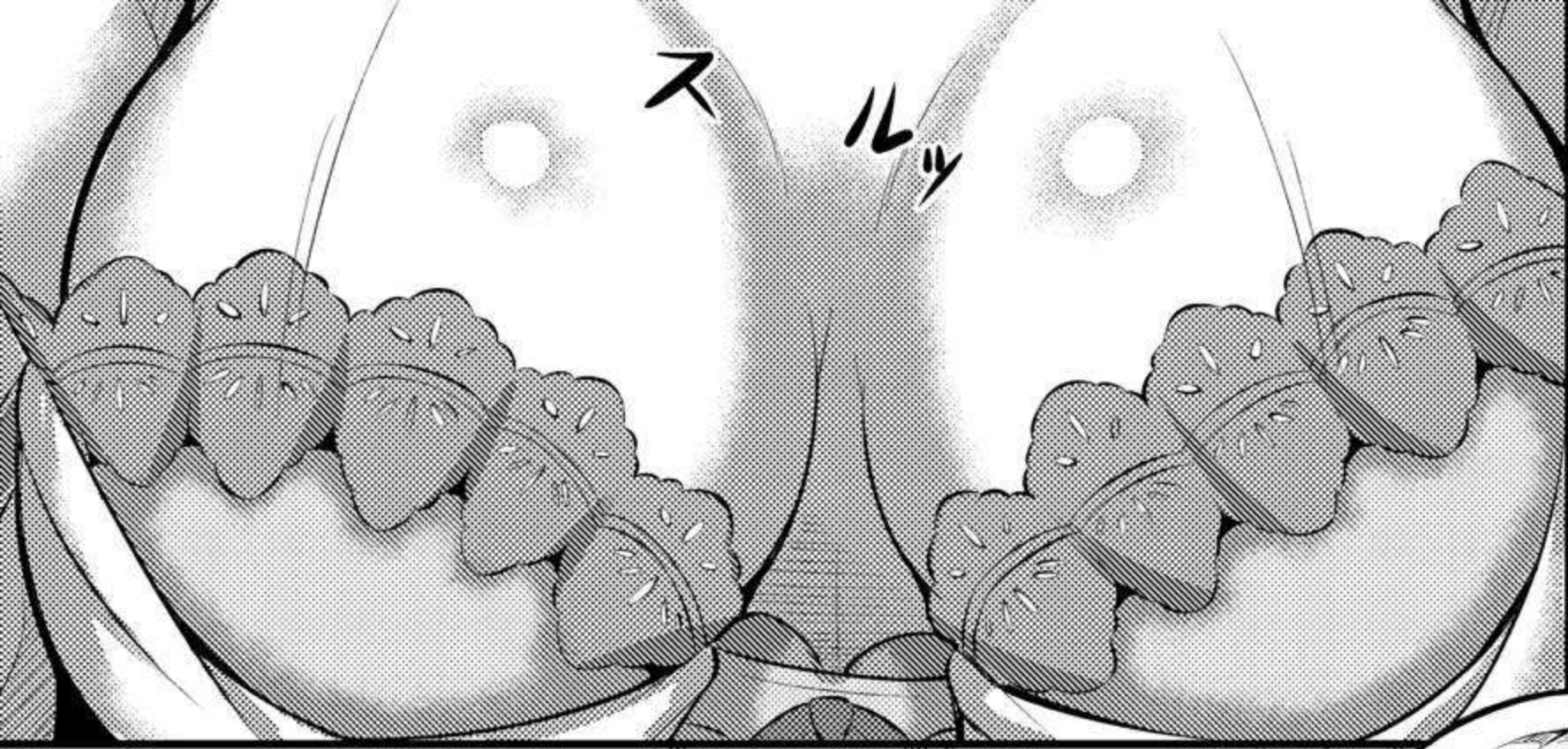
わ
私
その…

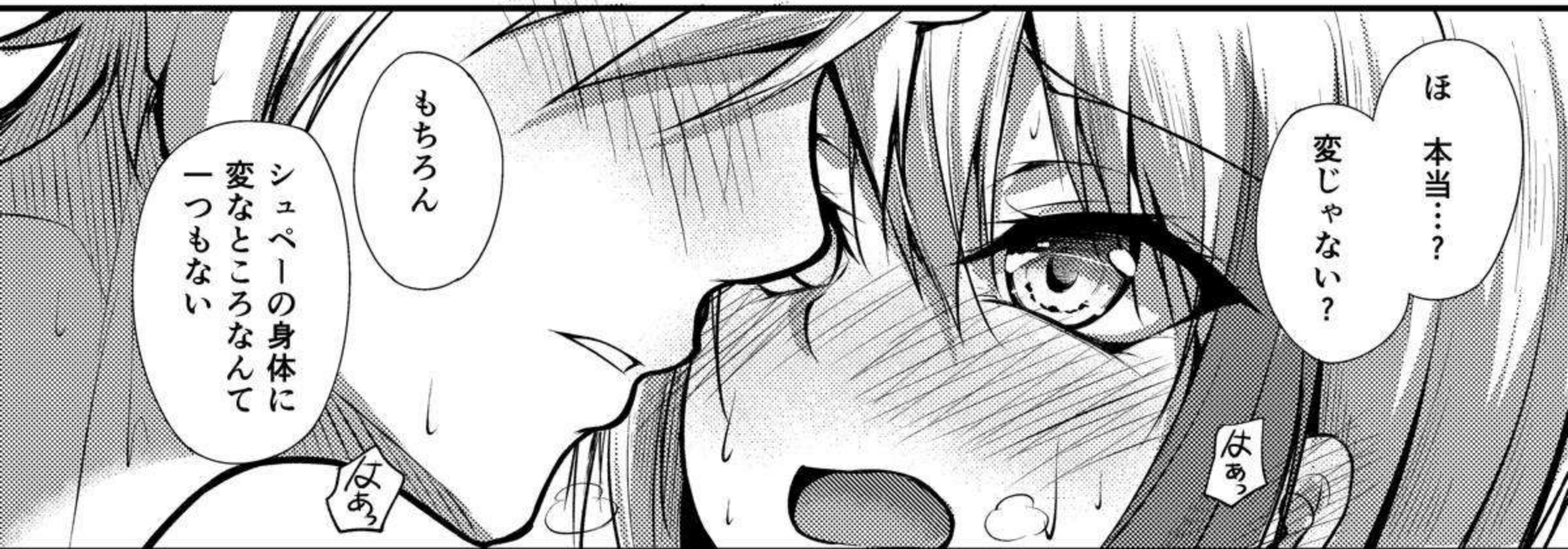


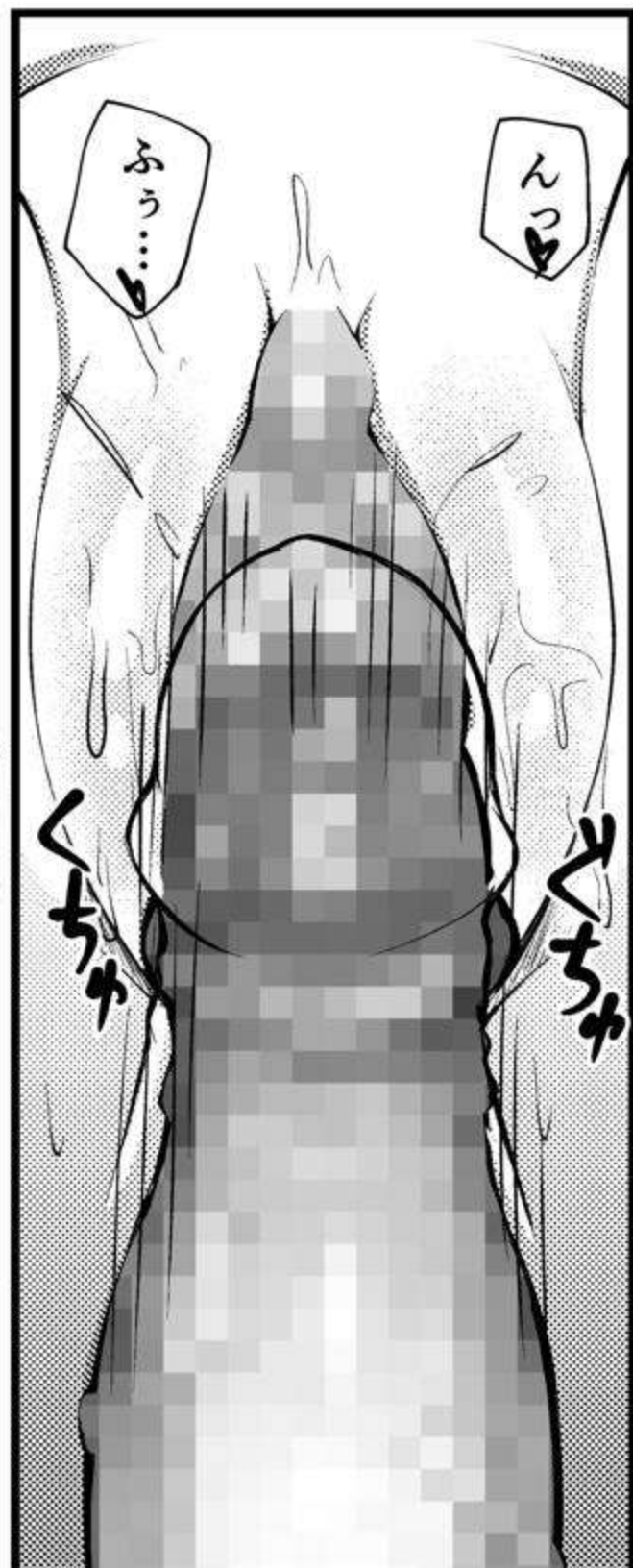
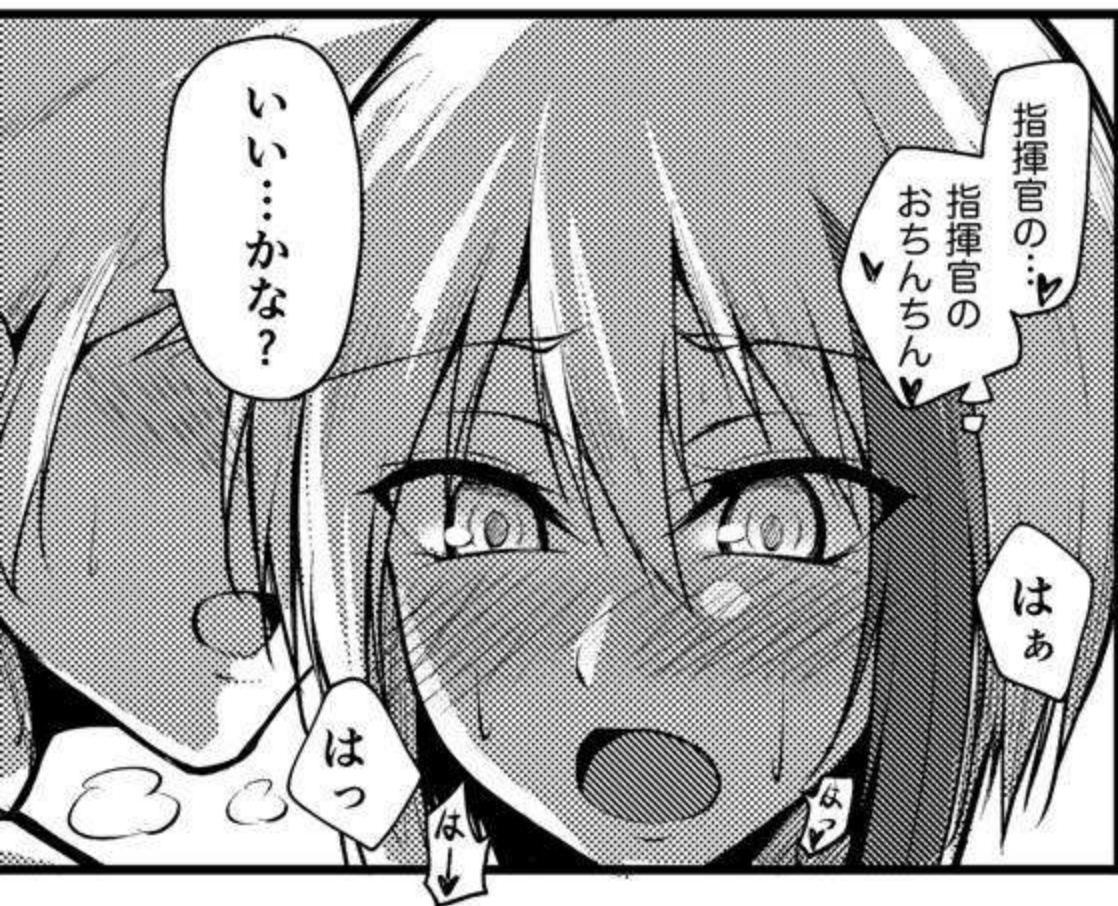
スッ

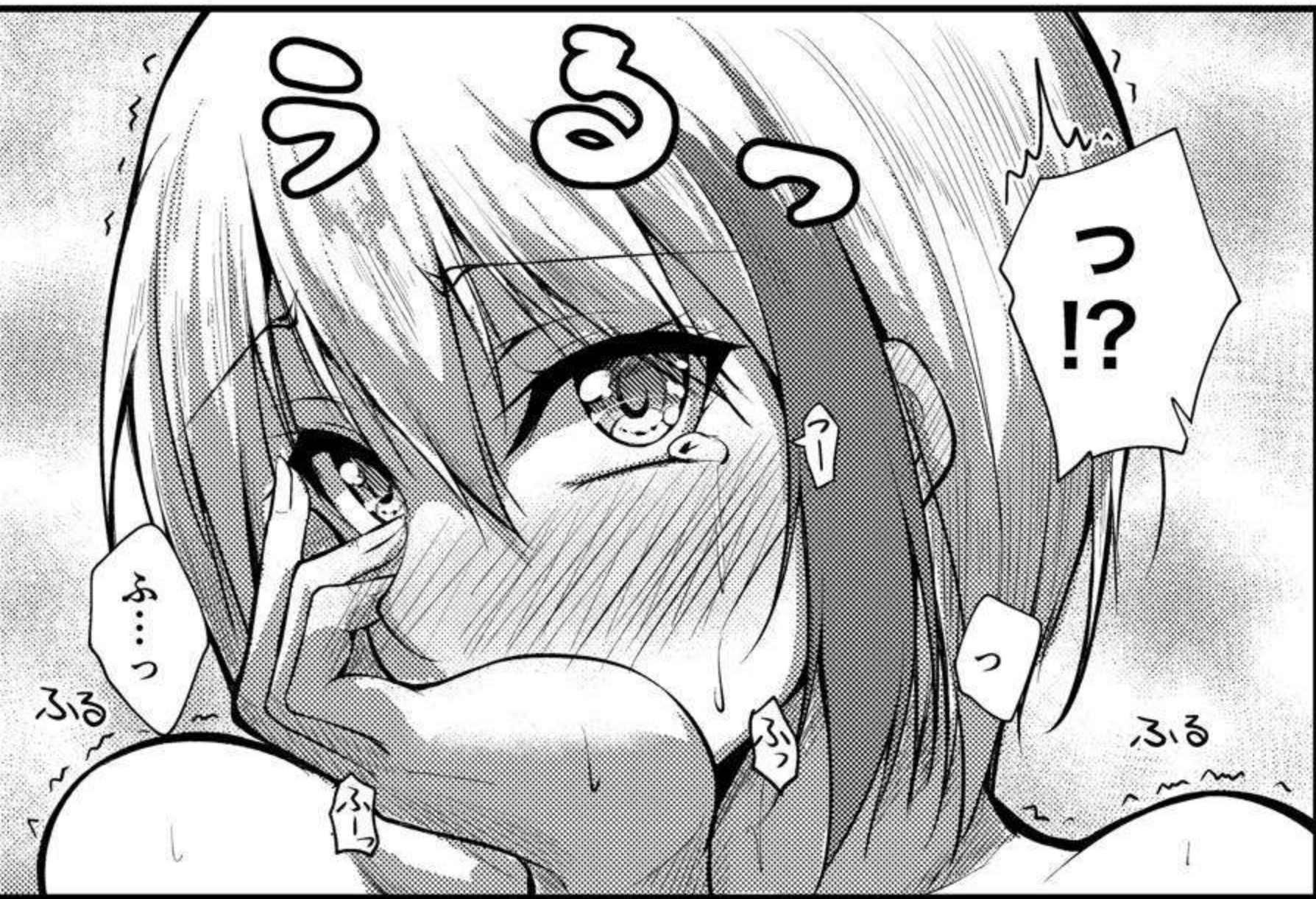


可愛い…











あっ…
ブルッやばっ!



あつたかくて
好き…かも

その…



指揮官
震えて…?

あつ

ぐっ…

?



ごめんっ…
止まらな…!!

ザクザク

ああ…

あ…
もしかして
指揮官の…

んあ



一度抜いて…っ!!

ずるうう

しめっ…シムスパーッ



ずぶん

うおっ!!

抜かないでっ!!

だっ
だめっ

びゅん



ああ
わかるよ

や やだっ
指揮官…

そんな言い方
恥ずかしい…っ!!

な
腔内もうねるみたいに
絞り上げてきて…

身体中
ビクビクってして

ズキッ

ズキッ

ズキ



だんだん
馴染んできたっ
みたい…!

指揮官のが
奥のここ
ごっんごっんって

気持ち…いいっ

ズキ

ズキ

ズキッ



なっ...ああ

俺も また...っ

ああっ
俺も...!!

んんん



好き...
指揮官...好き...♡

ああ...

はっ

は...
あ...



はっ

はあ

はっ

また...
熱いせーしが...

ズクッ

お腹の中
流れ込んで...

ズクッ

んあ

ズクッ

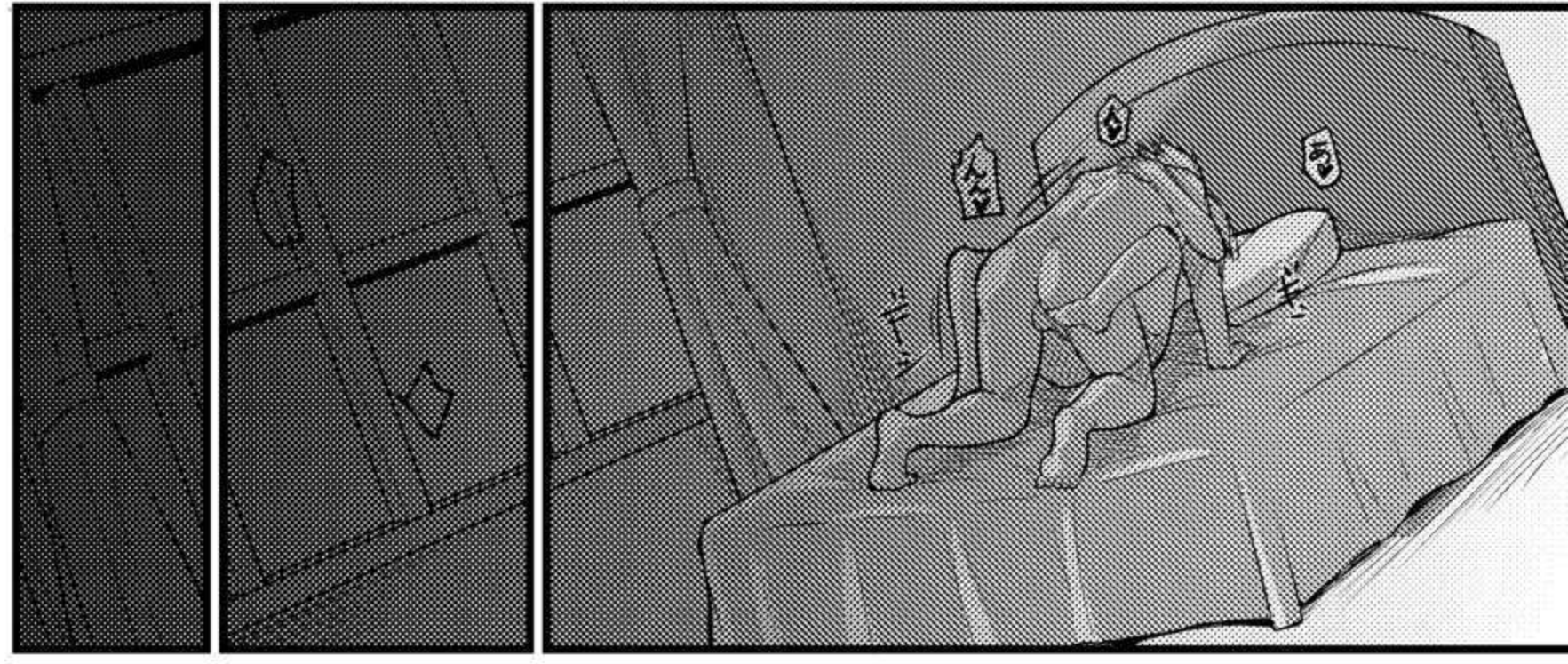
ズクッ

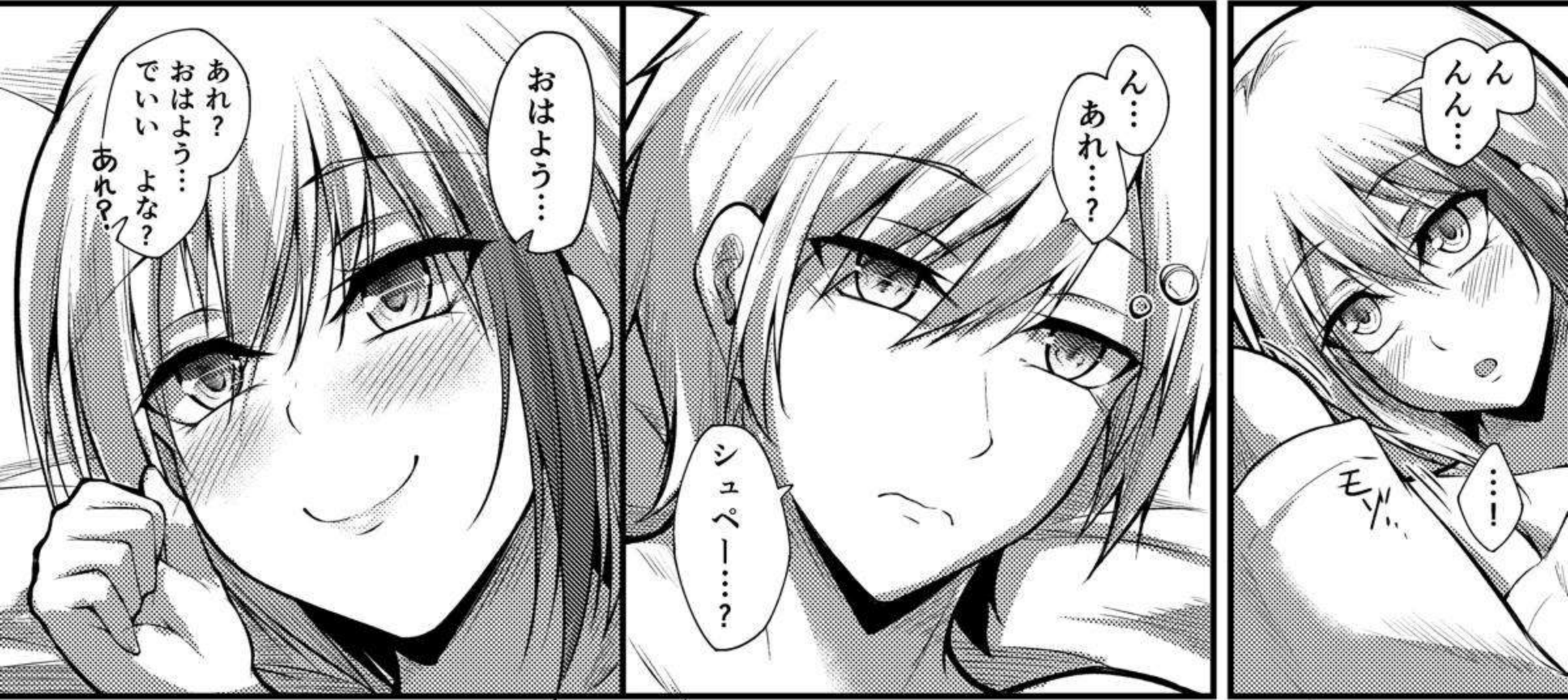
ズクッ

ズクッ









あしがき

初めましての方は初めまして。いつも応援してくださっている方はありがとうございます。織上ワトと申します。

さて、今回のシュペー本ですが、こちらは私にとってある意味とても感慨深いものとなっております。

というのも、シュペーちゃんは私がアズレンを始めるきっかけをくれた子なんですね。スマホゲー界隈でアズールレーンが流行り始めてしばらくした頃、なんとなく覗きに行った公式Twitterの期間限定イベント情報でこの子の姿を目にした時、もう完全に一目惚れしてました…。その後一も二もなく、アプリを落としリセマラ7回目に来てくれた子がシュペーちゃんなんです。そして当然第一夫人。

そういうエピソードもあって私のアズレン史はシュペーちゃんと共に歩んで来たわけなんですけど…いかんせん衣装がムズいっ!! どうかメカい!!

本当は初めてのアズレン同人誌はシュペーちゃんが出したかったのですが、当時漫画歴三ヶ月くらいの初心者には精神的なハードルが高くこれまで二の足を踏んで来たわけなんです。

ですが今回サークル発足一周年を迎え初めての夏コミ…この節目に出さずにいつ出すんだということで、一筆一筆愛情たっぷり込めて描かせていただきました。結局衣装はオリジナルで用意したんで、メカ云々は全く関係なくなっただけですが…でも可愛く描けたと自負しているので個人的には満足です!

当サークルは基本『イチャラブ』メインで活動していますが、今回はイチャラブメーター振り切れてます。口から砂糖が出そうなほど甘いです。多分これからもアズレンに限らずこういうお話を描いていくんだと思います。

それでは長くなりましたが、これにて失礼させていただきます。これからもたくさんイベント参加していきたいと思っているのでイチャラブ好きな方も別に普通な方もサークル『学園血盟帖』をよろしくお願いします!!

それではみなさんまたの機会に～(・◇・)/

奥付

『溢れるくらい、君が好き。』

発行日:2019.8.9

発行人:織上ワト(學園血盟帖)

連絡先:ketsumeicho@gmail.com

印刷:有限会社 ねこのしっぽ様

Twitter:wato_oriue

Pixiv:1614218

Twitter

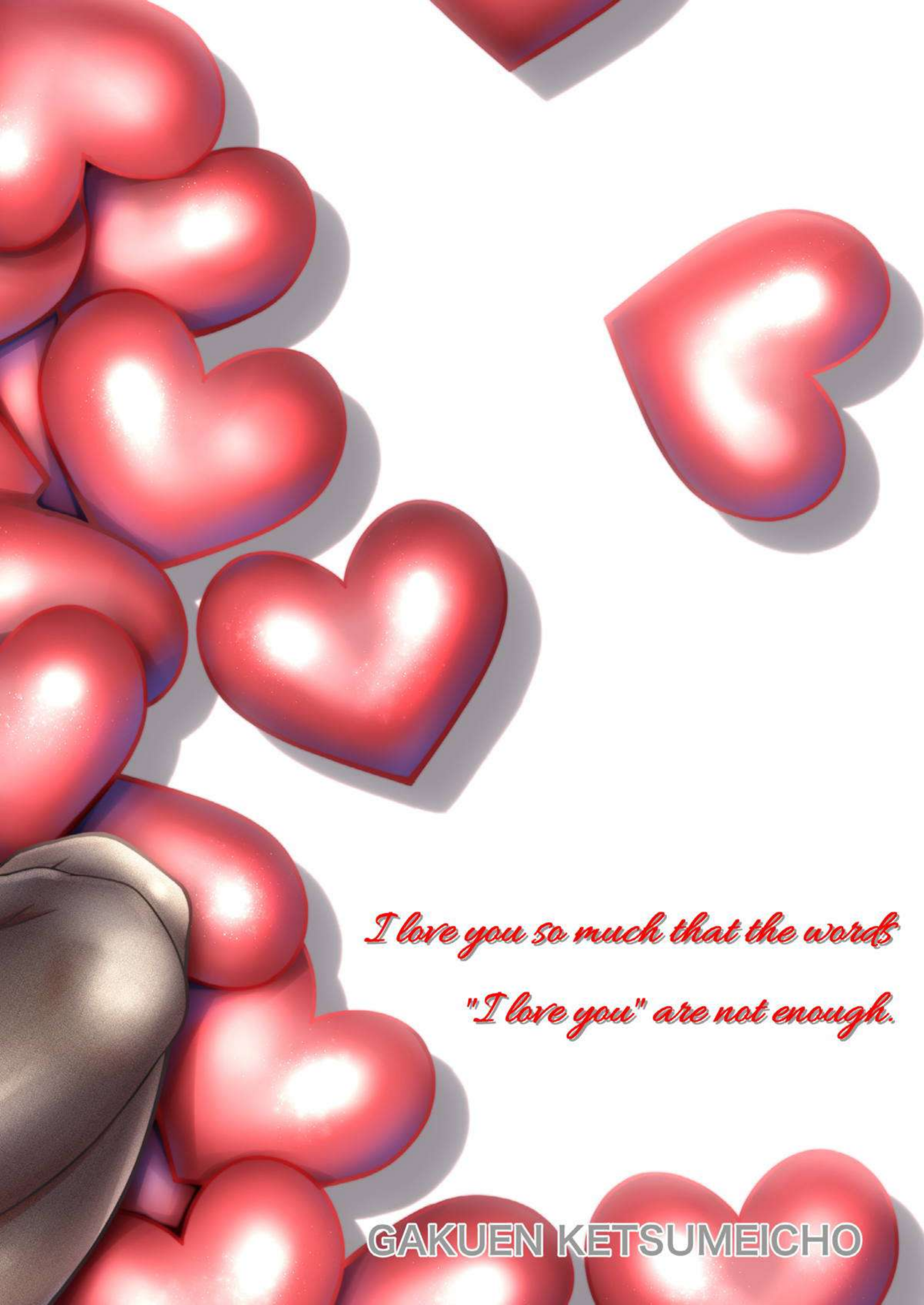


Pixiv



リア充漫画もっと描きたい →





*I love you so much that the words
"I love you" are not enough.*

GAKUEN KETSUMEICHO